

登山の実施結果について(6月2日～6月30日実施分)

【山岳部】

R5.7.6 学校安全課

番号	学校名	行事名	実施山域	実施日(始期)	日数	参加生徒数	引率者	ルート及び通過時間	登山アドバイザー帯同			天候(上段) 積雪量(下段)	特に配慮した点の特記事項	ヒヤリハット事例			
									人数	資格	要件			具体的内容	背景要因	改善策	委員からの助言
1	大田原高等学校	故郷山行	茶臼岳(那須町)	令和5年6月11日	1日(日帰り)	13名(3年4名2年7名1年2名)	2名 高梨和幸 片柳剛史	那須ファミリースキー場跡集合・慰霊(7:00)・・・スキー場跡出発(7:10)・・・休暇村分岐(7:30)・・・山頂駅付近分岐(9:25)・・・茶臼岳(9:55)・・・峰の茶屋跡・昼食(10:30～11:15)・・・やまびこkokoshat(11:25)・・・峠の茶屋(11:55)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ2	第1号	雨 0cm	アドバイザーが数日前に下見、顧問(高梨)が10日(前日)に下見をし、大きな危険箇所がないことを確認していた。10日の夜にZoomにて最終ミーティングを行い、雨や低体温症等のリスクについて確認をした。また、あらかじめアドバイザーからの助言をいただいでおり、生徒と共有した。当日は予想通り雨が降っていたが、カッパや着替え等、適切な対応ができた。雨の日の気温やWBGT等のデータも得られた。晴れの日では見られない環境の変化を体験するとともに、適切な行動や対応ができ、有意義な活動になった。	前日から風邪気味の生徒が1名おり、当日は欠席となった。また、お腹の調子が芳しくない生徒が1名いた。本人は山行可能という申告をし、顧問、アドバイザー、OB会(医師)も山行は可能だと判断した。体調が優れないときは速やかに報告するという確認をして出発した。山行中、たびたび体調を確認したが、特に問題なく山行を終えた。	風邪、寝冷え	日々の体調管理の意識を高める。	【問題なし】
2	大田原高等学校	県外山行	安達太良山(福島県二本松市)	令和5年6月17日	1日(日帰り)	13名	2名 高梨和幸 片柳剛史	学校(5:30)・・・塩沢登山口(7:55)・・・くろがね小屋(10:45)・・・牛の背(11:35)・・・安達太良山山頂(12:35)・昼食・・・ゴンドラ分岐(14:30)・・・安達太良高原スキー場登山口(15:25)・・・学校(17:45)	1名	日本スポーツ協会公認山岳コーチ2	第1号	晴れ 0cm	塩沢登山口からくろがね小屋まで6回ほど川を渡る。そのうち、いくつか橋のない場所もあったが、無事にわたることができ貴重な経験ができた。保護者等を含む大きなパーティであったため予定よりもかなり遅くなってしまったが、参加された大人の方々には生徒の様子を直に見ることができ、満足されていた。	なし	なし	なし	【問題なし】
3	宇都宮高等学校	令和5年度新入部員歓迎登山	中倉山・沢入山(日光市)	令和5年6月18日	1日(日帰り)	10名	2名 湯澤真一 鶴見勝司	宇高(6:55)・・・銅親水公園出発(8:25)・・・中倉山取付口(9:00)・・・尾根道取付点(10:00)・・・中倉山山頂(10:50)・・・孤高のブナ(11:08)・・・波平ピーク(11:10)・・・沢入山(11:58)・・・下山はトラバース道を利用。中倉山取付点(14:15)・・・銅親水公園到着(15:00)・・・宇高(16:35)	部活動指導員が兼務	日本スポーツ協会公認山岳コーチ1	第1号	晴れ 0cm	・平地での気温が30℃を超えることが予想されたため、熱中症対策(水分補給のタイミング・塩分や糖分の摂取について・着衣の調節)について十分指導した。 ・ほとんど登山経験の無い新入部員に対して、急登ではベース配分に注意すること、スモールステップで大股で歩かないことなど、下り時にはスリッパや落石防止などについて確認し、指導した。 ・鞍部手前の隠れピーク(地図上には現れないピーク)の発見など、山での誘因の実際について確認した。	なし	なし	なし	【問題なし】